

ドクターヘリで診療を受けられた皆様へ

当院では、以下の臨床研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

下記の研究は、奈良県立医科大学医の倫理審査委員会（以下、「倫理審査委員会」と略します）で審査され、研究機関の長の許可を得て行います。

| | | | | | | | |
|--------------|---|----------------------|-----|--------------|--|--|--|
| ① 研究課題名 | 現場救急隊によるドクターヘリ症例要請までの時間分布と臨床転帰に関する記述研究 | | | | | | |
| ② 研究期間 | 実施許可日（2025年11月13日）から 2027年8月31日 | | | | | | |
| ③ 対象患者 | 対象期間中に全国で救急隊が現場要請したドクターヘリ要請された患者 | | | | | | |
| ④ 対象期間 | 2020年4月1日 から 2024年3月31日 | | | | | | |
| ⑤ 研究機関の名称 | 奈良県立医科大学附属病院 | | | | | | |
| ⑥ 研究責任者 | 氏名 | 宮崎敬太 | 所属 | 救急科 | | | |
| ⑦ 使用する試料・情報等 | 日本航空医療学会から提供を受ける JSAS-R データ（研究対象者の診療情報） | | | | | | |
| ⑧ 研究の概要 | 救急医療においては重症度に時間軸を組み入れた緊急救度に基づいて診療を進めることができが救命率に大きく貢献します。特に急性冠症候群や脳卒中、重症外傷といった病態は分単位で治療を進めなければいけません。しかしながら救急隊が緊急救度判定に要する時間に関するデータはこれまで報告されていません。本研究では、早期医療介入を目的とした現場からの「ドクターヘリ要請」を緊急救度判定の代替指標として、患者転帰や入院期間の比較を実施します。 | | | | | | |
| ⑨ 倫理審査 | 倫理審査委員会承認日 | 2025年 11月 13日 | | | | | |
| ⑩ 研究計画書等の閲覧等 | 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。ご希望される場合は、「⑬ 問合わせ先・相談窓口」にご連絡ください。 | | | | | | |
| ⑪ 結果の公表 | 学会や論文等で公表します。個人が特定されることはありません。 | | | | | | |
| ⑫ 個人情報の取り扱い | 本研究で用いるデータは日本航空医療学会から提供を受ける JSAS-R データを用います。個人情報の取り扱いに関しては奈良県立医科大学附属病院の個人情報保護方針に則り対応します。 | | | | | | |
| ⑬ 問合わせ先・相談窓口 | 奈良県立医科大学附属病院 救急科 担当者：宮崎敬太 | | | | | | |
| | 電話 | 0744-22-3051 | FAX | 0744-22-5992 | | | |
| | Mail | emer@naramed-u.ac.jp | | | | | |